



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 恒嗣
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 川上 英規
四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 022-385-7692
—

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,560	1.9	371	4.0	418	1.8	216	△32.3
25年3月期第1四半期	8,396	10.0	356	133.4	410	144.6	319	277.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 246百万円(△17.0%) 25年3月期第1四半期 297百万円(202.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	6.19	—
25年3月期第1四半期	9.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	27,386	10,138	31.7
25年3月期	28,036	9,970	30.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 8,689百万円 25年3月期 8,537百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	3.0	600	5.3	650	△1.4	350	△10.5	10.02
通期	36,000	1.7	1,500	27.6	1,600	18.3	800	△17.8	22.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の : 有
会計処理の適用

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期 1 Q	35,020,000株	25年3月期	35,020,000株
26年3月期 1 Q	84,196株	25年3月期	83,495株
26年3月期 1 Q	34,936,130株	25年3月期 1 Q	34,937,350株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策効果の期待感から為替相場は円安傾向に、株式市況も上昇傾向にあり、消費者マインドが改善するなど景気回復への兆しが見られたものの、欧州経済の回復の遅れや新興国の景気減速懸念等もあり、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は85億60百万円と前年同四半期に比べ 1 億63 百万円 (1.9%) の増収、営業利益は 3 億71 百万円と前年同四半期に比べ14百万円 (4.0%) の増益、経常利益は 4 億18 百万円と前年同四半期に比べ 7 百万円 (1.8%) の増益となりましたが、四半期純利益は 2 億16 百万円となり、前年同四半期に計上した補助金収入の影響により 1 億 3 百万円 (32.3%) の減益となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、溶解アセチレンは前年同四半期と同等の需要がありましたが、酸素は造船・鉄鋼向けが、窒素はエレクトロニクス・半導体向けが、水素はエレクトロニクス向けの需要が減少いたしました。また、液化石油ガスは輸入 L P G 価格の下落に伴う販売価格の下落により売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は49億61百万円と前年同四半期に比べ 1 億72 百万円 (3.4%) の減少となりましたが、営業利益はコスト削減に努めた結果、 4 億48 百万円と前年同四半期に比べ 5 百万円 (1.2%) の増加となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、生活関連器具の需要が増加いたしました。溶接切断器具は震災の復旧需要が一段落したことにより売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は23億11百万円と前年同四半期に比べ 1 億84 百万円 (7.4%) 減少、営業利益は24百万円と前年同四半期に比べ28百万円 (53.5%) の減少となりました。

その他事業

その他事業におきましては、機械等の需要及び自動車関連機器の設備投資需要が増加したことにより売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は12億87百万円と前年同四半期に比べ 5 億20 百万円 (67.9%) の増加、営業利益は 1 億17 百万円と前年同四半期に比べ61百万円 (108.6%) の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、273億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億49百万円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が減少(6億28百万円)したことによるものであります。

負債は、172億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億18百万円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が減少(4億17百万円)したこと並びに借入金が増加(4億52百万円)したことによるものであります。

純資産は、101億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億68百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加(1億46百万円)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期累計期間ならびに通期の業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,998,325	3,926,441
受取手形及び売掛金	9,977,657	9,349,069
商品及び製品	972,510	1,080,395
仕掛品	129,802	222,388
原材料及び貯蔵品	73,774	84,268
その他	371,653	411,017
貸倒引当金	△60,464	△55,595
流動資産合計	15,463,261	15,017,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,859,023	2,836,095
機械装置及び運搬具（純額）	1,344,665	1,305,863
土地	5,901,214	5,722,006
その他（純額）	549,086	573,584
有形固定資産合計	10,653,990	10,437,548
無形固定資産	242,252	222,072
投資その他の資産		
投資有価証券	1,005,628	1,037,982
その他	751,662	750,505
貸倒引当金	△80,556	△79,616
投資その他の資産合計	1,676,734	1,708,872
固定資産合計	12,572,977	12,368,493
資産合計	28,036,238	27,386,479
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,698,606	6,281,438
短期借入金	5,985,682	5,675,162
未払法人税等	256,235	193,256
賞与引当金	305,853	154,953
役員賞与引当金	24,630	14,240
その他	905,492	1,208,072
流動負債合計	14,176,499	13,527,122
固定負債		
長期借入金	1,945,936	1,804,258
退職給付引当金	1,211,856	1,206,828
役員退職慰労引当金	397,205	404,528
資産除去債務	5,067	5,091
負ののれん	6,873	5,942
その他	322,704	294,074
固定負債合計	3,889,645	3,720,722
負債合計	18,066,144	17,247,845

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	905,452
利益剰余金	5,303,414	5,449,744
自己株式	△8,494	△8,577
株主資本合計	8,461,371	8,607,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,158	82,209
その他の包括利益累計額合計	76,158	82,209
少数株主持分	1,432,563	1,448,805
純資産合計	9,970,093	10,138,633
負債純資産合計	28,036,238	27,386,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	8,396,887	8,560,409
売上原価	6,027,411	6,156,620
売上総利益	2,369,476	2,403,789
販売費及び一般管理費	2,012,595	2,032,673
営業利益	356,880	371,115
営業外収益		
受取利息	222	193
受取配当金	6,235	5,417
受取賃貸料	24,291	21,888
持分法による投資利益	31,993	21,340
負ののれん償却額	5,107	930
その他	27,627	26,205
営業外収益合計	95,479	75,976
営業外費用		
支払利息	36,183	23,720
手形売却損	476	776
賃貸費用	3,991	3,117
その他	855	1,334
営業外費用合計	41,507	28,948
経常利益	410,852	418,143
特別利益		
固定資産売却益	1,266	3,850
投資有価証券売却益	—	199
災害支援金	10,430	—
補助金収入	172,435	6,021
負ののれん発生益	3,934	—
特別利益合計	188,066	10,071
特別損失		
固定資産除売却損	2,669	2,614
投資有価証券売却損	70	—
特別損失合計	2,739	2,614
税金等調整前四半期純利益	596,180	425,601
法人税等	235,585	186,399
少数株主損益調整前四半期純利益	360,594	239,201
少数株主利益	41,149	22,908
四半期純利益	319,445	216,293

四半期連結包括利益計算書
第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	360,594	239,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,815	7,933
持分法適用会社に対する持分相当額	826	△260
その他の包括利益合計	△62,989	7,672
四半期包括利益	297,605	246,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	273,829	222,344
少数株主に係る四半期包括利益	23,776	24,530

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,133,790	2,496,082	767,014	8,396,887	—	8,396,887
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,133,790	2,496,082	767,014	8,396,887	—	8,396,887
セグメント利益	442,703	52,609	56,508	551,821	△194,940	356,880

(注) 1 セグメント利益の調整額△194,940千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,961,190	2,311,330	1,287,888	8,560,409	—	8,560,409
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,961,190	2,311,330	1,287,888	8,560,409	—	8,560,409
セグメント利益	448,004	24,467	117,863	590,335	△219,219	371,115

(注) 1 セグメント利益の調整額△219,219千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。